

NETSUGEN イノベーション・セミナーの実施について

～国内屈指のトップイノベーターによるオンライン連続セミナーを開催します～

群馬県が県庁32階に設置した官民共創スペース・NETSUGEN(ネツゲン)。新たなビジネスや地域づくりにチャレンジする人が集まるイノベーション創出拠点として、産業のDX推進、スタートアップ企業支援、人材育成などをテーマに多彩なセミナー、交流事業を開催しています。

この度、国内屈指のトップイノベーターを講師に招き、イノベーション創出に必要な知識・ノウハウを体系的に学ぶ月額会員向けの全12回の連続セミナーをオンラインで開催します。

6月開催の初回及び第2回は無料会員も参加できるほか、NETSUGENのセミナー・スペースではすべての回を無料でご覧いただくことができます。

NETSUGENを運営する有限責任監査法人トーマツとの連携により実現した今回の連続セミナー。施設の会員向けの事業として展開するのは、群馬県内ではNETSUGENだけです。

1 セミナーの概要

(1) 期日：令和3年6月～4年4月 全12回

※オンライン及びNETSUGENでの視聴は第2回/6月22日(火)の実施回から

※初回(6月7日開催分)はアーカイブ配信となります

(2) 時間：午後7時～9時(予定)

(3) 内容：メイン講師である元ネスレ日本代表取締役社長兼CEOの高岡浩三氏が提唱するイノベーション創出フレームワーク「NRPSメソッド」をベースに、イノベーション創出に必要な地域・ノウハウを体系的に学びます。毎回、多彩な講師を迎え、実例を交えた講演、参加者とのディスカッションを予定しています。

※各回の期日、講師は別紙資料をご覧ください

(4) 対象：NETSUGEN月額会員(法人の場合はその関係者)

(5) 定員：各回先着40人(40アカウント)



官民共創スペース
NETSUGEN



以前開催した
セミナーの様子

2 申し込み方法

公式ホームページ(<https://netsugen.jp/>)から会員登録の上、お申し込みください

3 その他

初回及び第2回(6月22日)については無料会員も参加できます。また当日は、NETSUGEN セミナースペースでどなたでも無料でご覧いただくことができます



本セミナーは群馬県からNETSUGENの運営業務を受託する有限責任監査法人トーマツがグループとして企画開催するセミナー・プログラム「アンカー・デジタル・イノベーション・サロン」を、両者の連携により、会員向けに提供するものです

イノベーション創出を体系的に学ぶ 実践的コンテンツ

元ネスレ日本代表取締役社長兼CEO高岡氏が提唱し、マーケティング・マネジメントの第一人者として有名なフィリップ・コトラー教授からも称賛されたイノベーション創出フレームワーク「NRPSメソッド」をベースに、それぞれのポイントにおいて各トップイノベーターが実例を交えた解説を加えていく形で進んでいきます。単なる著名人の連続講演ではない、**イノベーション創出を体系的に学ぶことが可能な、実践的コンテンツを提供します。**

今後のスケジュール／多彩な登壇者

- 6月/ケイアンドカンパニー(株) 代表取締役社長 高岡浩三氏
- 7月/元ポストンコンサルティンググループ日本代表 御立尚資氏
- 8月/デロイトトーマツグループCSO(戦略担当執行役) 松江英夫氏
- 9月/SNS media & consulting(株)ファウンダー 堀江貴文氏
- 10月/ (株)サイバーエージェント代表取締役 藤田晋氏
- 11月/早稲田大学大学院教授 入山章栄氏
- 12月/ (株)一休代表取締役社長 榑淳氏
- 1月/サイボウズ(株)代表取締役社長 青野慶久氏
- 2月/ピアニスト 清塚信也氏
- 3月/ミュージシャン GACKT氏
- 4月/挑戦者 本田圭佑氏 他

イノベーション創出フレームワーク「NRPSメソッド」

「顧客が気づいている課題を解決するのはイノベーションである。『イノベーション』とは、顧客が諦めている問題を解決すること」という高岡氏の考えに基づくフレームワーク。

- NR = New Reality (新しい現実)
- P = Problem (問題)
- S = Solution (解決策)

高岡浩三氏

ネスレ日本代表取締役社長兼CEOとして、「ジャパンミラクル」と賞賛されるほどのイノベーションを創出し続けた、国内屈指のマーケターであり、トップイノベーター同氏が提唱する「NRPSメソッド」は「ネスカフェアンバサダー」など多くのイノベーションのアイデアを生み出している



※登壇スケジュール、登壇者、テーマについては予定であり今後変更となる場合があります

| | 登壇者 | 登壇日 | テーマ | 概要 |
|-----|---------------------|------------------|--|--|
| 6月 | 集中講座 ・ 高岡浩三氏 | 6/7 (月) 19:00～ | ・ イノベーション創出フレームワーク「NRPSメソッド」 | ・ イノベーションをどのように創出するのか。元ネスレ日本代表取締役社長兼CEOである高岡氏が提唱し、「ジャパンミラクル」と賞賛されるほどのイノベーションを創出した「NRPS」というフレームワークを学ぶ |
| | 集中講座 ・ 高岡浩三氏 | 6/22 (火) 19:00～ | ・ イノベーション創出の第一歩「新しい現実の認識」と「顧客の新しい問題発見」 | ・ イノベーションは、「新しい現実」を認識し、そこから発生する「顧客が認識していない問題」を発見することから始まる。高岡氏が実現したイノベーション創出事例を交えながら、顧客の問題発見方法を学ぶ |
| 7月 | ・ 御立尚資氏 | 7/26 (月) 19:00～ | ・ 時代認識とイノベーション | ・ 新たなデジタル化の流れに伴い、世界は変化の時代を迎えている。イノベーション創出の第一歩「新しい現実」を認識する手法を、元ポストンコンサルティンググループ日本代表、御立尚資氏から学ぶ |
| 8月 | ・ 松江英夫氏 | 8/24 (火) 19:00～ | ・ イノベーションを創出する組織の経営戦略、組織改革 | ・ イノベティブな企業の経営戦略、またそれに向けた組織改革とはどのようなものか。自らDXを軸にした組織改革、戦略策定を推進するデロイトトーマツグループCSO(戦略担当執行役)、松江英夫氏から学ぶ |
| 9月 | ・ 堀江貴文氏 | (調整中) | ・ 堀江流「常識論」 | ・ イノベーション創出の第二段階「顧客の新しい問題の発見」。「非常に識に生きる」「生き方革命 未知なる新時代の攻略法」などの著者である堀江貴文氏から、常識というフィルターを外して物事を捉える視点を学ぶ |
| 10月 | ・ 藤田晋氏 | 10/13 (水) 19:00～ | ・ 有事こそ変革を起こすチャンス「大企業はイノベーションを恐れるな」 | ・ 世界は大きな変革の時を迎えている。有事こそ変革を起こすチャンス。「イノベーションを恐れる姿勢こそが大事」と語るサイバーエージェント創業者の藤田晋氏から、果敢にイノベーションに挑む姿勢を学ぶ |
| 11月 | ・ 入山章栄氏 | 11/9 (火) 19:00～ | ・ 「イノベーション」=「ゼロイチ」の幻想から脱却せよ | ・ 大企業がイノベーションを起こすことは本当に困難なのか。イノベーションは無から何かを生み出すのではなく、「既存の知」同士の組み合わせから生まれる。日本を代表する経営学者、早稲田大学大学院教授の入山章栄氏から学ぶ |
| 12月 | ・ 榑淳氏 | (調整中) | ・ イノベーションは「極論」から生まれる | ・ イノベーションはどのような思考法から生まれるのか。データサイエンティストであり、「プロ経営者」でもある株式会社一休代表取締役社長の榑淳氏から、イノベーションを生み出す独自の思考法を学ぶ |
| 1月 | ・ 青野慶久氏 | (調整中) | ・ イノベーションを生み出す組織「イノベーションには“我”が必要」 | ・ イノベーションを生み出す組織をどのように構築するのか。「イノベーションが連鎖する時代は心の底から湧き出る“我”が必要」語るサイボウズ株式会社創業者の青野慶久氏から、イノベーションを生み出す「組織」を学ぶ |
| 2月 | ・ 高岡浩三氏 ・ 清塚信也氏 | (調整中) | ・ 特別対談「イノベーションは異文化から生まれる」 | ・ 国内外のコンクールで数々の賞を受賞する国内屈指のピアニストでありながら、知識とユーモアを交えた話術でも注目を集める清塚信也氏。国内屈指のイノベーターである高岡氏と「異文化交流によるイノベーション」をテーマに対談する |
| 3月 | ・ 高岡浩三氏 ・ GACKT氏 | (調整中) | ・ 特別対談「イノベーションの力基は思考のアップデートと適応力」 | ・ ミュージシャンという枠にとらわれず、ビジネスの世界でも多才ぶりを発揮するGACKT氏。「思考こそが全ての結果を生み出す」と語る同氏が、高岡氏と「イノベーションを起こすための思考法」をテーマに対談する |
| 4月 | ・ 高岡浩三氏 ・ 本田圭佑氏 | (調整中) | ・ 特別対談「失敗したらガッツポーズ」 | ・ 本田圭佑氏がサッカー界で成し遂げた偉業は枚挙にいとまがないが、サッカースクール運営、スタートアップ投資など、ビジネス面でもチャレンジを続けている。高岡氏と「世界を視野にイノベーションを起こすチャレンジ」をテーマに対談する |